

UeLAフォーラム / JADE&UeLA 合同フォーラム

対面の学びを支える オンラインと デジタルの活用

参加費
無料

情報交換会参加者は
5,000円

主催：大学 e ラーニング協議会（UeLA）

共催：大手前大学・大手前短期大学・日本リメディアル教育学会（JADE）

後援：文部科学省

日程

2025 年

3 / 4 (火)

UeLAフォーラム／大手前活用セミナー

3 / 5 (水)

JADE & UeLA合同フォーラム

会場

大手前大学・大手前短期大学 さくら夙川キャンパス

〒662-8552 兵庫県西宮市御茶家所町 6-42

対象

大学 e ラーニング協議会会員

日本リメディアル教育学会会員

小・中・高校教員／教育関係者

参加申込

大学 e ラーニング協議会 Web サイト内

<https://uela.jp/event/forum2024/>

<併催イベント>

大手前 ICT 活用セミナー

急激に社会に広がるAI。教育の場でどのようなAI活用ができるのか、日本マイクロソフトとNTT西日本から、具体的な教育AI活用についてご講演をいただきます。

【教育現場におけるICT活用のこれまでとこれから】

日本マイクロソフト株式会社

コロナを一つのきっかけに、教育現場ではオンラインソリューションの活用が進んでいる中、2年前に登場した生成AIも取り入れ、全国では様々なデジタルの活用が進んでいます。教育機関での事例も交えながら、授業での活用・教務・校務でのICT活用の最新情報をご紹介します。

【生成AIが導く新しい学びのかたち】

西日本電信電話株式会社

生成AI（人工知能）技術の教育現場への導入が期待される中、NTT西日本は同志社大学と共同で、生成AIが学生の質問に個別回答したり、先生方に代わり授業用スライドの作成を行ったりする、教育システム「LT-AI」を開発しました。講演内では、実際の教材を用い「LT-AI」のデモンストレーションを行い電子教科書×生成AIの有用性をご紹介します。

開催趣旨

コロナが明け、対面の学びが戻った今、対面の代替としてのオンラインとは別に、新たなデジタル技術を伴う形で、多様な教育ニーズに応じたオンライン活用が進んでいます。

学修者本位の教育を踏まえると、数理データサイエンス教育に代表される学部や学科を横断した教育プログラムや大学独自の学修コースの検討も進み、こうした多様で柔軟な教育プログラムの実現には、オンキャンパス型の教育機関でもオンラインを有効に活用することが期待されます。また、昨今の生成系AIの進化とその普及に伴い、デジタルを有効に活用した学修支援や効率的な授業運営（実効的な教育DXの進展）に期待が集まっています。

本フォーラムでは、こうした背景に基づき、対面型の学びを支えるオンラインとデジタルの活用について、会員間での情報共有を図ることを目的とします。そのため、授業におけるLMSの有効活用、学修成果の可視化と質保証の取組、主体的な学修を支援するデジタル活用など、多様な活用事例について、発表を募集します。

関連する特別講演も企画します。また、オンラインとデジタルの活用という点では、通信制教育課程の取組が大変参考になることから、実績のある大手前大学・創価大学・熊本大学の関係者に、その有効な活用方策についてご講演を頂きます。

さらに、オンラインとデジタルの活用に関連する教育的な背景となる、初等中等での情報活用教育の進展や、多くの大学で進む学部改組も踏まえ、関連する政策動向についても講演を頂く予定です。

さらに、本協議会が開発・運用してきた、大学初年次教育や高大接続で利活用可能なCBT教材についても、改めてご紹介をすることとします。

本フォーラムは、大学eラーニング協議会と大手前大学・大手前短期大学の共催で進めることから一部プログラムは大手前大学・大手前短期大学のFDを兼ねて実施を致します。また、日本リメディアル教育学会関西支部との共同セッションまた関連イベントとして大手前大学・大手前短期大学が企画するセミナーも予定しています。

是非、多くの大学教育関係者ならびに近隣の高校教育関係の皆様にお集まり頂き、活発な議論を頂ければと思います。

プログラム

3月4日（火）

――午前――

大手前 ICT 活用セミナー

日本マイクロソフト株式会社／日本電信電話株式会社

――午後――

総会（UeLA・JADE 関西支部）

開会

開催校挨拶（大手前大学）
大学eラーニング協議会 会長挨拶

基調講演

文部科学省 高等教育局 専門教育課
情報教育推進第一係長 笠原 誠幸氏
（ICT教育、数理・データサイエンス・AI教育）

文部科学省 高等教育局 専門教育課
情報教育推進第二係長 菊谷 達也氏
（大学・高専機能強化支援事業）

特別講演・パネルディスカッション

学習支援用システムの学内設計指針と生成AIの活用
（熊本大学）

学習成果の可視化と質保証 -通信大学の教育手法を対面教育に-
（大手前大学・創価大学）

オンラインを活用した数理データサイエンス教育の推進
（千歳科学技術大学）

パネルディスカッション

情報交換会・懇親会

3月5日（水）

――午前――

UeLA 第二部会 事例報告

共通利用教材の紹介
（千歳科学技術大学）

UeLA 第三部会 事例報告 日本語教育へのデジタル活用

趣旨説明＋山梨大学の事例
（昨年度紹介した生成系AIを活用した
文章校正支援システムのその後の利用事例）
（山梨大学 日永 龍彦氏）

話し言葉チェッカーの概要説明と使用事例
（帝京大学 山下 由美子氏）

留学生向け教育における話し言葉チェッカーの使用事例
（神田外語大学）

――午後――

JADE & UeLA 合同フォーラム

口頭発表

ポスター発表

企業展示ブース